

講義名	マネジメント実践論		期間	前期
初回授業	6月8日	担当教員	牛窪 潔 (うしくぼ きよし)	
開講曜日	土曜日	時間	13時～17時50分	場所 首里公民館
※時間 13:00～14:30、14:40～16:10、16:20～17:50 (計4時間30分)				

■授業内容と方法

経営管理論をベースに、組織における人間行動ならびに管理の本質を、理論と実践の関連性を踏まえ解説していく。授業の内容としては、「キャリアデザイン」「職場の人間関係」「革新のマネジメント」「組織均衡論」、「顧客志向のマネジメント」、「CSRのマネジメント」以上6つを学問的な課題として、毎回の日の講義タイトルに即したテーマを学生に提示し、学び、議論し、自らの見解を創り上げていく訓練を行う。授業方法については、教員と学生との対話型授業を中心に、ビデオ視聴、グループワーク、ディスカッション、等を織り交ぜ、参加型の講義を進めていく。

■達成目標

1. 毎回の授業で提示されるテーマに対して、自分自身の意見や考え方を論ずることができる。[自律性]
2. グループ・ワークを進める中で、クラスメートと協力しながら課題を紐解くことができる。[社会性]
3. グローバルな視点から自身の価値観(自分が大切にしたいと考えている考え方や働き方)を絞り込むことができる。[地域・国際性]
4. 自身のオリジナリティを発信し、かつ他人の意見を素直に傾聴することができる。[コミュニケーションスキル]
5. テーマを紐解く際に必要な情報を収集・考察・活用することができる[情報リテラシー]
6. ケース・スタディを通じて、問題を予測し、原因を究明し、対策を考案することができる [問題解決力]
7. 自身のマネジメント観(マネジメント的な考え方や思考方法)を通じて物事を考えることができる[専門性]

■評価基準と評価方法 (下記数字番号は、達成目標の数字番号と対応しています)

【評価方法】

1. ディスカッションへの参加度
 - 1-1. 教員の質問に対して、自分の意見を自分の言葉で率直に論じているか
2. ディスカッションへの参加度
 - 2-1. グループ・ワークの中で、相手の意見に耳を傾けているか
 - 2-2. また相手の意見に対して相応しいコメントをしているか
3. レポート
 - 3-1. レポートの内容として、授業を通じて蓄積してきた知識や必要情報が記されているか
 - 3-2. 自身の価値観やオリジナリティを自分の言葉で明確に表現しているか
4. ディスカッションへの参加度
 - 4-1. クラスメートの声に真剣に耳を傾け、かつ自身の強みと魅力を自分の言葉で明確に表現しているか
5. レポート
 - 5-1. レポートの末尾に記載されてある情報の出典先に客観的根拠があるかどうか
 - 5-2. データや事実情報に基づく分析や思考方法しているか
6. レポート、ディスカッションへの参加度
 - 6-1. ケース・スタディを通じて、問題解決に向けた論理的な思考をしているか
 - 6-1. 問題解決に向けた論理的な思考がレポートに反映されているか
7. レポート
 - 7-1. マネジメント論のフレームワークを通じてオリジナリティが論じられているか

【評価基準】

- ① レポート :45% (A-4用紙1枚程度:1千字程度) 評価基準は、A:15点、B:13点、C:11点、D:9点とし、提出遅れは2点減点とする。
- ② 発言 :10% (授業中は積極的に発言しましょう) 評価基準は、A:10点、B:8点、C:6点
- ③ 出席 :45% (出席3点、遅刻2点、届出欠席1点、無断欠席0点)

■履修条件

経営学概論、経営組織論、経営戦略論などの経営学関連科目を、先修或いは同時履修することが望ましい。
唯一の条件は“やる気と情熱”

■授業計画

- 第1回(6/8) 講義の概要説明、登録調整
- 第2回(6/8) マネジメントとは何か?
- 第3回(6/8) キャリア・ディベロップメント
- 第4回(6/22) VTR(富士通)によるケース・スタディ(Q&A)
- 第5回(6/22) 職場の人間関係①: トップマネジメントの役割(キヤノンのケース)
- 第6回(6/22) 職場の人間関係②: メンバーの役割
- 第7回(7/6) VTR(シャープ)によるケース・スタディ(Q&A)
- 第8回(7/6) 企業の衰退と倒産: 革新のマネジメント① VTR(横河電機)
- 第9回(7/6) VTR(未来工業)によるケース・スタディ(革新のマネジメント②)
- 第10回(7/20) 組織均衡論: 人と組織の均衡について
- 第11回(7/20) VTR(日本ビクター)によるケース・スタディ(グループワーク)
- 第12回(7/20) 顧客志向のマネジメント
- 第13回(8/3) VTR(ソニー)によるケース・スタディ(グループワーク)
- 第14回(8/3) CSRのマネジメント
- 第15回(8/3) VTR(ホンダのCSR)によるケース・スタディ(グループワーク)
- 予備日 (8/17)
- 予備日 (8/31)

■事前・事後学習

授業の前週に配布される資料の精読と、内容理解に必要な情報の収集、さらに毎回の課題に対する自身の意見や考え方を準備しておくこと。

■教科書

特に指定しない。毎回プリントを配布しそれに基づき授業を進めていく。

■参考書

服部治・谷内篤博編『人的資源管理要論』晃洋書房。
厚東偉介・金子義幸編『人事マネジメントのケースと理論』五紘社。
服部治・竹村之宏編『経営・人事労務管理要論』白桃書房。
二神恭一編『ビジネス・経営学辞典』中央経済社。

■備考(メッセージ)

生きた学問を楽しみましょう

■オフィスアワー

アポイントメントを取って下さい

■メールアドレス

ushikubo@tm.u-ryukyu.ac.jp

■URL

<http://www.management.tm.u-ryukyu.ac.jp/>